

第71回

一十つン・タフリバー

平成22年2月1日(月)午後1時~4時 参加人数42名(内染地3名) (市民福祉サポートセンター事務局の安部さん 田園調布学園の小林先生)

恒例の「節分豆まき」で始まりました。 皆さんオニにや・さ・し・く「鬼は外!福は内!」(笑)

久しぶりに東京お手玉の会の伊藤さん、栗原さんに来ていただき、「あやとり」や「あんたがたどこさ」の歌に合わせて次の人にお手玉を渡すゲームをしました。楽しくて身体もポカポカ温かくなりました。

この日は市民福祉サポートセンターの安部さんと田園調布学園の小林先生がサロン・タマリバーの活動を見に来られました。

しばらくみえなかった染地の余湖さんが三上さんと一緒にお元気な姿をみせてくれたのも嬉しいことでした。





タマリバ当日の午前中事務所でばったり野口さんに会い、「今日はお手玉をするからお手玉を干した方がいいのでは?」の言葉に長いこと大きな袋に入れてあったお手玉を干しました。お天気が途中から曇ってきましたが、「お昼前に取り込めばいいかな。」と思って行ってみると、干した場所に無くてびっくり!「お手玉が無い?!」なんと、事務室の山口さん達が中に取り込んでファブリーズ(消臭剤)をかけて室内に干してありました。サロン・タマリバーの活動がうまくいくように陰でみんなが支えてくれている…そう思うと嬉しくなりました。